

中学校

「全国学力・学習状況調査」豊田市の状況について 令和6年度の結果から

本調査は、生徒の学力や学習状況を把握し、その結果を今後の教育活動に役立てていくことを目的としています。令和6年度の結果から分かる生徒の状況を報告します。

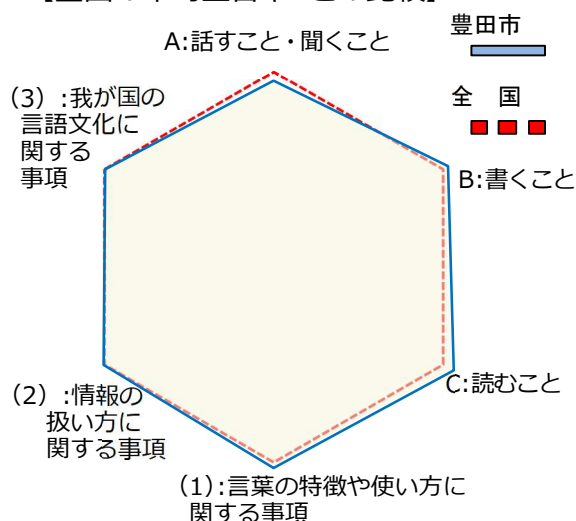
【調査の概要】	調査実施日	令和6年4月18日（木）
	調査対象	中学3年生 28校
	調査事項	教科に関する調査（国語・数学） 質問紙調査（学習・生活）

教科に関する調査の結果

< 国語 >

全国平均とほぼ同じ結果でした

【全国の平均正答率*との比較】



【こんなところができています】

- ・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。(B)
- ・文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈する。(C)
- ・文の成分の順序や照応について理解している。(1)

【こんなところが課題です】

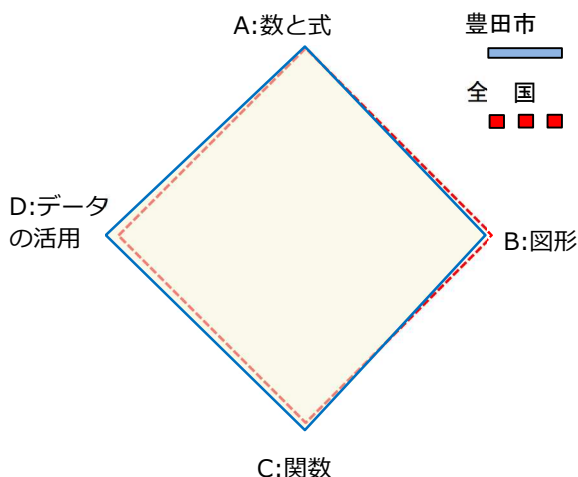
- ・話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめる。(A)
- ・必要に応じて質問しながら話の内容を捉える。(A)

(A) 話すこと・聞くこと (B) 書くこと (C) 読むこと
(1) 言葉の特徴や使い方に
関する事項
(2) 情報の扱い方に
関する事項
(3) 我が国の言語文化に
関する事項

< 数学 >

全国平均とほぼ同じ結果でした

【全国の平均正答率*との比較】



【こんなところができています】

- ・等式を目的に応じて変形する。(A)
- ・グラフの傾きや交点の意味を事象に即して解釈する。(C)
- ・簡単な場合について、確率を求める。(D)

【こんなところが課題です】

- ・目的に応じて式を変形したり、意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する。(A)
- ・合同図形の性質について筋道を立てて考え、証明する。(B)

(A) 数と式 (B) 図形 (C) 関数 (D) データの活用

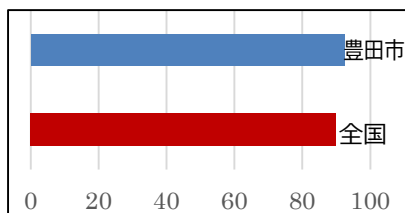
*正答率…テストを100点満点に換算した数値

グラフは全国平均を100としたときの、豊田市の数値を表しています

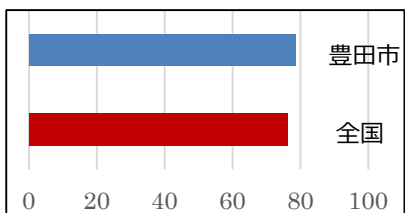
学習および生活状況に関する質問紙調査の結果

<よい傾向>

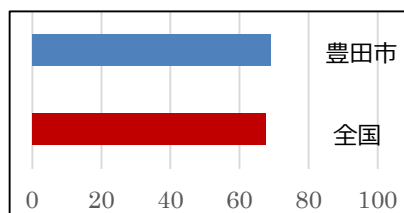
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある



地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う



困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる

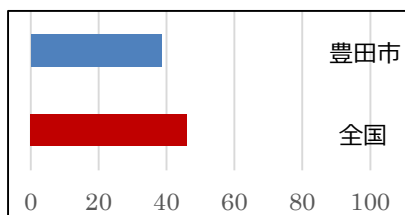


<上記以外の傾向> (全国平均と比べて、よい傾向)

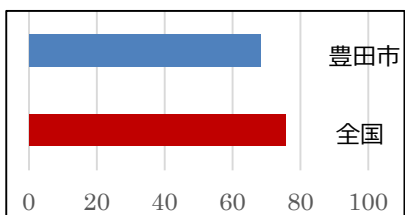
- ・PC、タブレット等のICT機器を、授業で週3回以上使用している
- ・理科の勉強が好き

<改善を要する傾向>

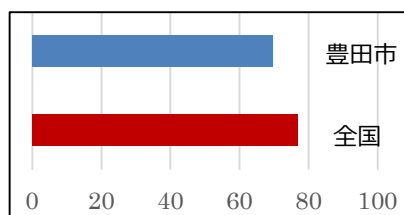
問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている



各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行う



自分の考えが伝わるように、表現の効果を考えて文章を書いている



<上記以外の傾向> (全国平均と比べて、改善を要する傾向)

- ・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげる
- ・理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てる

郷土を愛し、自らの可能性を広げ、未来を切り拓く生徒を育てるために

豊田市では

- ・分析結果に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善を進めます
- ・一人ひとりの基礎基本の定着を図るために、デジタルドリル教材を授業等で効果的に活用します
- ・コミュニティ・スクールのよさを活かし、地域ぐるみの教育の実現に努めます

学校では

- ・問題解決型の授業に取り組み、自分の考えや見通しをもって学習を進める中で、新たな考えを生み出したり、分かりやすく伝えたりできるように支援します
- ・学んだことを活用する場面を設定し、発展的・探究的な学習を進めます

家庭では

- ・家庭での生活や将来のこと等、お子さんとのコミュニケーションの時間を大切にしましょう
- ・お子さんが自らスマートフォンの使い方を見直したり、計画的に学習を進めたりするなど、自律した生活を送れるように支えていきましょう